

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第11号

令和3年7月1日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

「大関助け合いのまちづくりプランワークショップ」2回目開催!

6月27日(日)の午前中、大関助け合いのまちづくり推進委員会が主催する「大関助け合いのまちづくりプラン改定2021」の2回目のワークショップに、4年生から6年生の児童15名が参加しました。学校だより8号でもお知らせしましたが、大関地区で活動されている地域の大人と子どもと一緒に大関地区のこれからを考え、どうしたらみんなが助け合いながら、楽しいまちをつくれるかを話し合うワークショップです。環境、健康づくり、交通安全・防犯、子ども、地域福祉、防災のグループに分かれ、具体的なプランの内容をダイヤモンドランキングという手法を用いて考えました。1回目で出たアイデアのカードを、優先させたいもの、特に大事だと思うもの、やってみたいものという視点で並べていきました。

話し合いのあとの発表の場面では、子どもたちが大活躍でした!参加した子どもたちにとって、地域の大人の人たちと大関地区の未来について語り合うことや、話し合われた内容を、多くの人たちの前で堂々と発表することは、貴重な経験になったと思います。今後、大関小学校の子どもたちにできることを考えながら、話し合われたプランの実現に向けて取り組んでいきたいと思っています。



参加した子どもたちと地域の方の感想を一部紹介!



子ども

○大人達といっしょにできて、とてもうれしかったです。ほかのグループの人達も、とてもいい案が出ていて、とてもおもしろかったです。全部できるかはわからないけど、全部したいなと思いました。

- いろいろな人と関わったりしゃべったりするのは、いいなと思いました。
- 自分の意見を発表したり発表をまとめたりして、良い体験になりました。
- みんなといっしょにかんがえることができたことが、うれしかった。



大人

○子ども達が、大関のことを大切に考えてくれていることが、うれしかった。子ども達の発想がおもしろく、たのしく感じました。

○子ども達が色々なことを考え、実行していきたいとしっかりした考えを持っていることがうれしかった。今後、子ども達と一緒に楽しく活動していきたいと思いました。



6月30日(水)の福井新聞に、ワークショップでの児童の様子が載りました。